

障害者の「親なきあと」に関する意識・実態調査

日 本 財 団

調査概要	3p
回答者プロフィール	4p
結果概要	7p
【本調査結果】	
不安実態	10p
障害当事者に対する将来への不安	11p
障害当事者に対する不安：一覧	12p
障害当事者に対する不安：【生活費や医療費など、経済的なこと】	13p
障害当事者に対する不安：【住む場所の確保】	14p
障害当事者に対する不安：【食事の準備や掃除など、日々の家事のサポート】	15p
障害当事者に対する不安：【ご本人の財産管理（預貯金、不動産など）】	16p
障害当事者に対する不安：【体調急変時や災害時など、緊急時の対応】	17p
障害当事者に対する不安：【日中活動（仕事・作業所など）の継続】	18p
障害当事者に対する不安：【気軽に相談できる相手がいなくなること】	19p
障害当事者に対する不安：【既存の兄弟姉妹や親族への負担】	20p
障害当事者に対する不安：【ご本人の職場との連携やサポート体制】	21p
障害当事者に対する不安：【支援者との連携やサポート体制】	22p
求める支援・サービス	23p
家族が考える障害当事者の望ましい住まい	25p
障害当事者の望ましい住まい：現在の住まい	27p
障害当事者の望ましい住まい：回答者が考える望ましい将来の住まい	28p
障害当事者の望ましい住まい：将来の住まいの実現性	29p
障害当事者が望む将来の住まい（回答者の推察も含む）	30p
「親なきあと」への準備状況	31p
現在準備していること	32p
現在準備していること：資金面	33p
「親なきあと」のキーパーソン	34p
「親なきあと」の準備を妨げるもの	36p
相談相手・情報源	38p
将来の悩みや不安を相談できる相手	39p
普段のサービスの情報取得経路	40p
自由回答	41p
国や自治体、社会に求める改善点	42p

調査目的

近年、高齢の親が障害のある子の生活を支える、いわゆる「老障介護」が深刻化している。特に知的障害者の約64%が親と同居しており、障害者の日常生活における支援は、依然として家族、とりわけ親に大きく依存している実態が明らかになっている。こうした中、親の高齢化や死去により、家庭内で担われてきた支援が継続困難となるケースが顕在化し、親が不在となった後の身上監護や生活支援の担い手をどう確保するかという「親なきあと」問題が喫緊の課題となっている。

一方で、重度障害者を受け入れることのできるグループホーム等は極めて不足しており、全国で2万人以上が入所施設等への待機を余儀なくされているとの指摘もあり（NHK）、家族による在宅支援が長期化する構造が懸念されている。

日本財団では、これまで意思決定支援の充実や「親なきあと」を見据えた早期からの相談体制づくりに取り組んでいるが、当事者・家族の不安や準備状況、地域の支援体制の実態を全国規模で定量的に把握した調査は限られている。このような状況を踏まえ、家族（親・兄弟）を対象に、「親なきあと」に関する意識、課題、準備状況、地域支援体制と制度との乖離を把握・分析し、今後の支援制度設計や政策提言に資する基礎資料を得ることを目的とし、本調査を実施した。

調査対象者

- エリア：全国
- 年齢：20歳以上
- その他条件：障害がある18歳以上の子供または兄弟がいる家族（障害当事者との同居の有無は問わない）

サンプル数

2,500ss

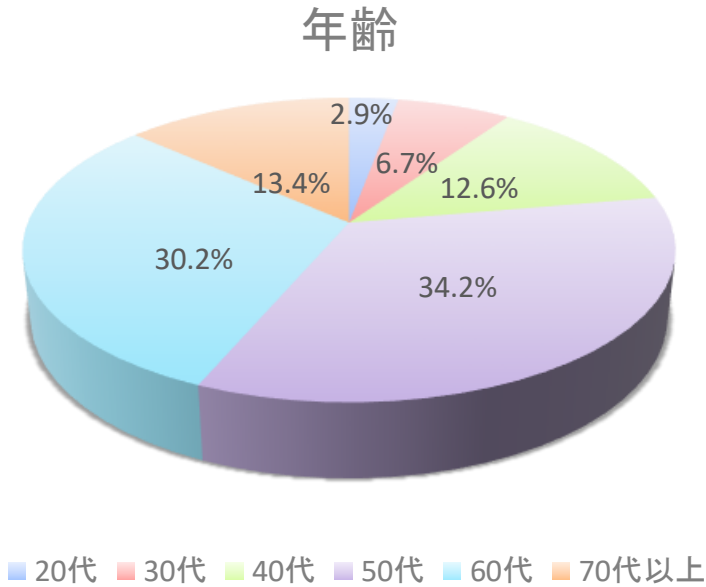
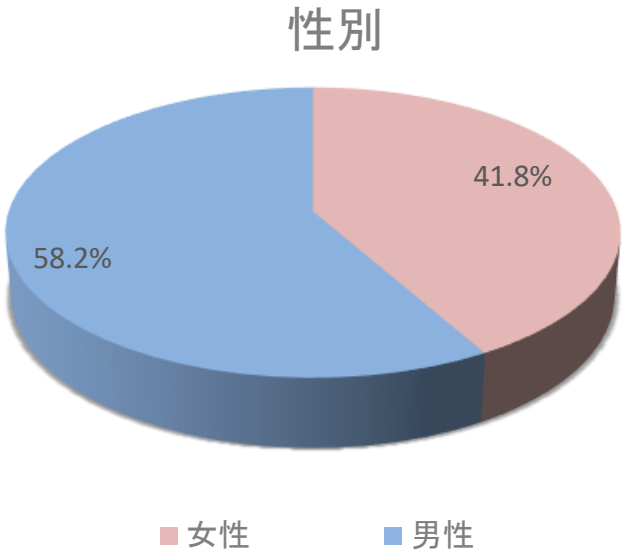
調査手法

インターネット調査

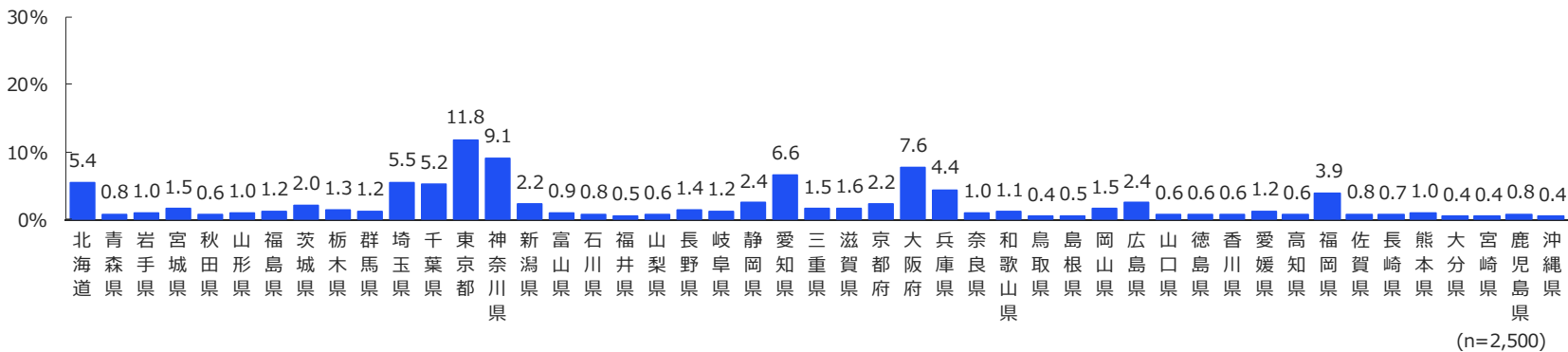
調査期間

2025年10月16日（木）～10月21日（火）

(n=2,500)



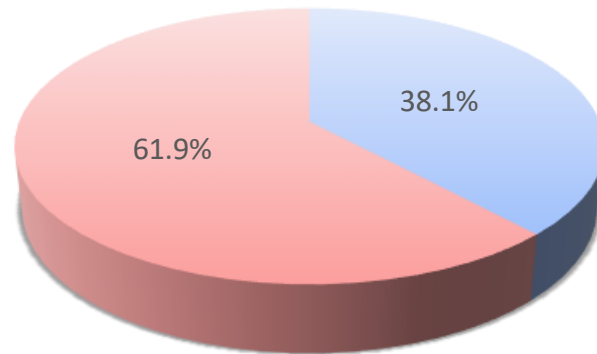
居住地



(n=2,500)

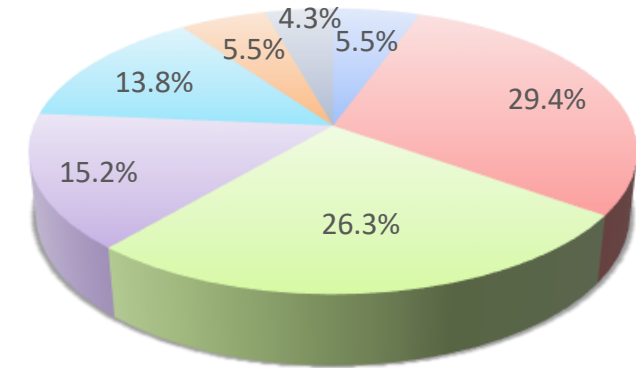
(n=2,500)

障害のある同居家族



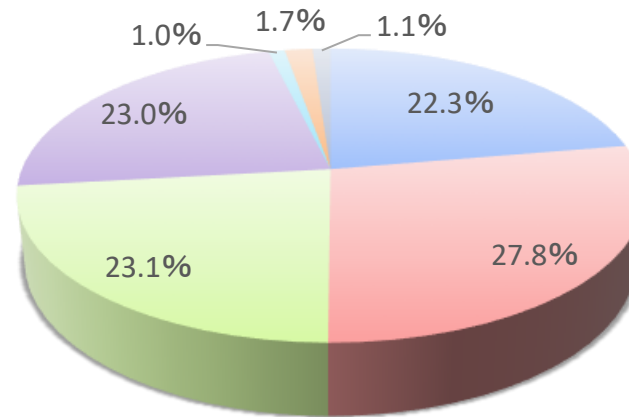
■ 兄弟・姉妹 ■ 子ども

障害当事者の年齢



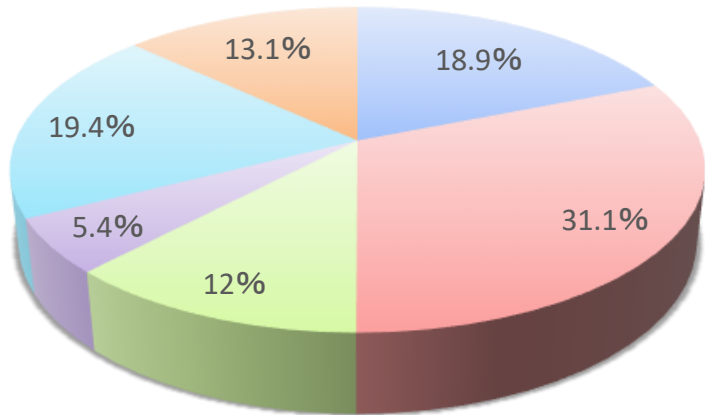
■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代以上

障害の種類



■ 身体障害 ■ 知的障害 ■ 精神障害 ■ 発達障害 ■ 高次脳機能 ■ 難病 ■ その他

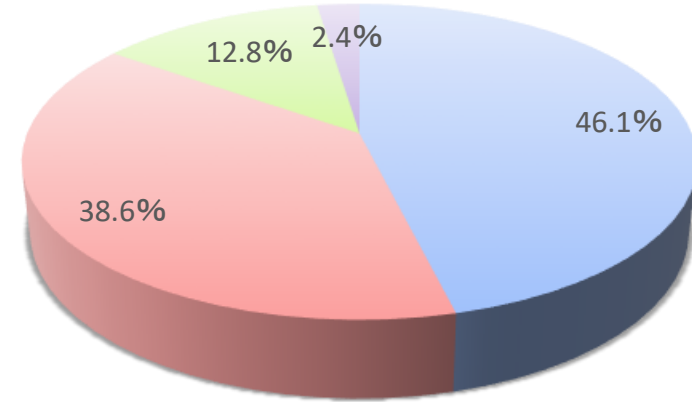
障害当事者の障害者手帳所有有無
※療育手帳以外の障害者手帳ベース



- 1級
- 2級
- 3級
- 4級以下
- 手帳: 手帳はあるが等級不明
- 手帳: 障害者手帳を持っていない

(n=1,804)

障害当事者の障害者手帳所有有無
※療育手帳ベース



- 重度 (マルA、A、A1、A2、1度、2度など)
- その他 (B、B1、B2、C、3度、4度など)
- 手帳はあるが等級不明
- 療育手帳を持っていない

(n=696)

結果概要

1 「親なきあと」の不安を感じる家族

障害者の「親なきあと」に不安を感じている家族は85.5%にのぼる。
特に、**重度知的障害者の家族では92.5%**と、**ほぼすべての家族が強い不安を抱えている。**

2 「親なきあと」の準備状況

「親なきあと」に向けて何らかの準備をしている家族は57.0%にとどまり、**約4割は準備に着手できていない状況にある。**

準備内容は「**預貯金・生命保険・信託等の資金面**」（35.9%）が中心で、**遺言書やエンディングノートの作成、成年後見制度の活用、住まいの確保など、法的・生活面の具体的な備えについては、十分に進めにくい状況がうかがえる。**

3 「親なきあと」の準備を妨げるもの

準備が進みにくい背景として、「**将来の生活にいくら必要か見当がつかない**」（41.1%）、「**どのような制度や選択肢があるか分からない**」（36.7%）との回答が多く、**情報不足や見通しの立てにくさが大きな課題となっている。**

4 重度知的障害者の 「親なきあと」

重度知的障害者の家族では、住まい、身上監護、財産管理、支援体制など生活全般にわたり不安が高い傾向がみられた。

求める支援としては「住まいの選択肢の拡充」（67.6%）が最も多く、「親なきあと」も安心して暮らせる住居の整備に対するニーズが特に高い。

5 「親なきあと」の キーパーソン

「親なきあと」におけるキーパーソンとして「当事者の兄弟姉妹」を想定している家族が30.5%と最も多く、次いで「相談支援専門員等の福祉関係者」が14.5%であった。一方、「まだ決まっていない／わからない」とする回答も約3割を占めた。

※「親なきあと」の不安や課題が（当事者の）兄弟姉妹に引き継がれる可能性

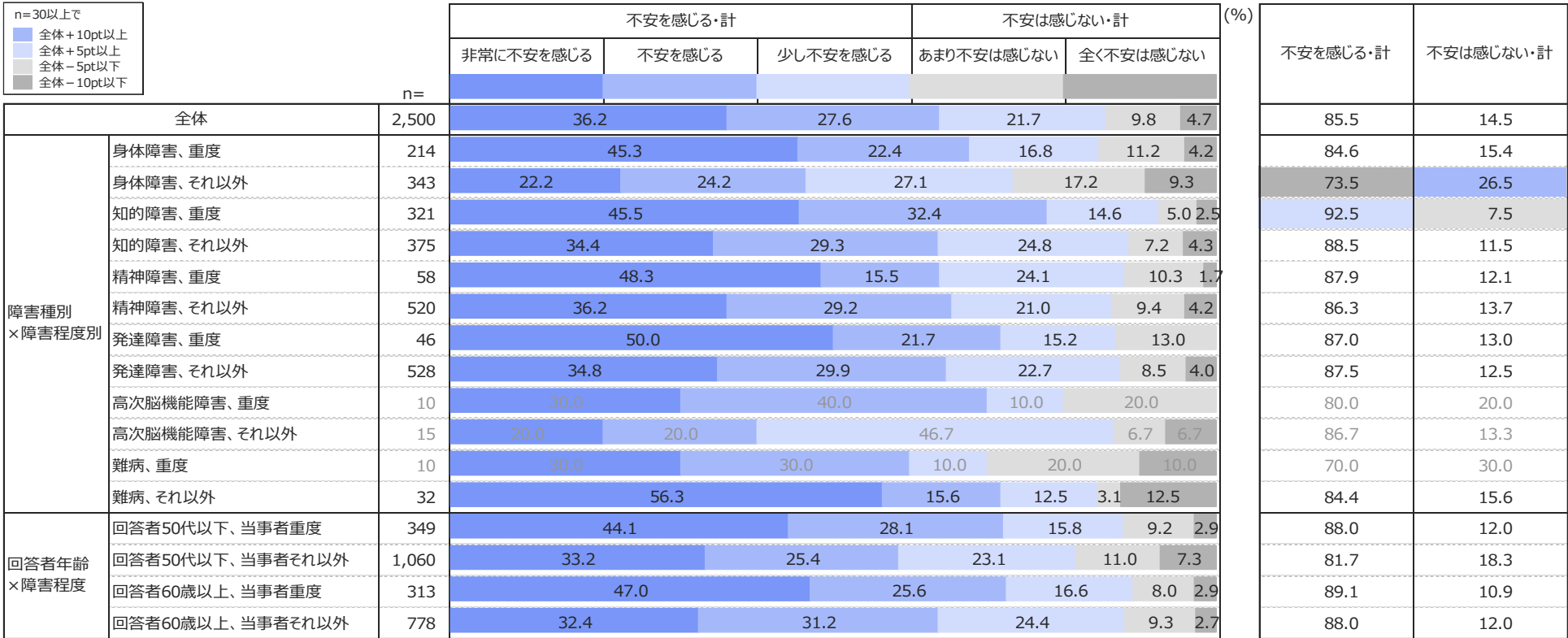
6 家族が求める支援

家族が求める支援・サービスとしては、「公的な給付金・助成制度」（59.2%）と「将来の生活設計を見据えた専門的な相談窓口」（55.2%）へのニーズが高く、経済的支援に加え、福祉にとどまらず法律やライフプランニング等にも対応できる家族への相談支援の充実が強く求められている。

不安実態

障害当事者に対する将来への不安

- ・ 障害当事者に対する将来への不安は85.5%。その中でも「非常に不安を感じる」は36.2%。
- ・ 回答者年齢×障害程度では、回答者の年齢にかかわらず、当事者の障害の程度が重度である層は「非常に不安を感じる」が4割超と、それ以外の層より不安を感じている様子。
- ・ 障害種別×障害程度別をみると、精神障害の場合は重度／それ以外での「非常に不安を感じる」＋「不安を感じる」の割合の差がそれ以外の障害種別に比べて小さくなっており、障害程度によらず不安を感じる傾向にある。



Q4 障害当事者の方の将来について、全体的にどの程度不安を感じますか。(SA)

障害当事者に対する不安では、「生活費や医療費など、経済的なこと」（81.2%）が最も高く、「体調急変時や災害時など、緊急時の対応」（79.8%）、「気軽に相談できる相手がいなくなること」（77.2%）「ご本人の財産管理」（76.6%）が続く。経済的なことに関する項目が上位に挙がる。

		不安を感じる・計			不安は感じない・計		(%)	不安を感じる・計	不安は感じない・計
		非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安は感じない	全く不安は感じない			
n=									
生活費や医療費など、経済的なこと	2,500	34.7	26.0	20.5	13.4	5.4	81.2	18.8	
体調急変時や災害時など、緊急時の対応	2,500	29.8	25.8	24.2	14.5	5.7	79.8	20.2	
気軽に相談できる相手がいなくなること	2,500	27.7	23.9	25.6	16.0	6.9	77.2	22.8	
ご本人の財産管理（預貯金、不動産など）	2,500	31.1	23.8	21.7	16.5	6.9	76.6	23.4	
既存の兄弟姉妹や親族への負担	2,500	26.2	24.7	23.7	16.7	8.8	74.6	25.4	
支援者との連携やサポート体制	2,500	21.0	23.5	27.0	20.8	7.7	71.5	28.5	
食事の準備や掃除など、日々の家事のサポート	2,500	24.5	22.3	24.1	20.1	8.9	71.0	29.0	
日中活動（仕事、作業所など）の継続	2,500	21.9	22.0	25.4	21.5	9.2	69.2	30.8	
ご本人の職場との連携やサポート体制	1,256	16.4	22.2	29.2	24.4	7.8	67.8	32.2	
住む場所の確保	2,500	24.2	21.1	21.4	23.3	10.0	66.7	33.3	

※「不安を感じる・計」の値を基準にソート

Q5 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。（各SA）

障害当事者に対する不安：「生活費や医療費など、経済的なこと」

- ・家族の88.9%が障害当事者の将来の「生活費や医療費など、経済的なこと」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、精神障害の場合は、重度／それ以外によらず「非常に不安を感じる」が4割超と高い。

			不安を感じる・計					不安を感じない・計						
			非常に不安を感じる					あまり不安を感じない					不安を感じる・計	不安を感じない・計
			n=30以上で											
			全体 + 10pt以上					全体 + 5pt以上						
			全体 - 5pt以下					全体 - 10pt以下						
全体			34.7					26.0					20.5	
			13.4					5.4						
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	70.5					17.1					7.4	
	不安を感じる	690	23.0					46.5					19.9	
	少し不安を感じる	542	8.7					25.3					44.1	
	あまり不安を感じない	246	5.7					12.6					22.4	
	全く不安を感じない	117	8.5					4.3					12.0	
	不安を感じる 計	2,137	39.5					28.7					20.7	
	不安を感じない 計	363	6.6					9.9					19.0	
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	214	31.3					21.0					16.4	
	身体障害、それ以外	343	23.6					25.4					19.8	
	知的障害、重度	321	30.8					28.7					23.7	
	知的障害、それ以外	375	35.7					27.5					21.3	
	精神障害、重度	58	46.6					15.5					15.5	
	精神障害、それ以外	520	42.5					26.5					18.1	
	発達障害、重度	46	39.1					19.6					17.4	
	発達障害、それ以外	528	36.6					27.3					23.5	
	高次脳機能障害、重度	10	10.0					10.0					20.0	
	高次脳機能障害、それ以外	15	53.3					20.0					6.7	
	難病、重度	10	30.0					10.0					50.0	
	難病、それ以外	32	28.1					34.4					18.8	
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	36.7					24.9					17.5	
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	37.8					26.3					19.2	
	回答者60歳以上、当事者重度	313	27.8					22.7					24.0	
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	32.4					27.2					22.1	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_1 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／生活費や医療費など、経済的なこと（SA）

障害当事者に対する不安：「住む場所の確保」

- ・家族の73.5%が障害当事者の将来の「住む場所の確保」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】の層は、「不安を感じる・計」が78.8%と、他の層より高い。
- ・回答者年齢×障害程度をみると、【回答者50代以下】の方が【回答者60歳以上】より不安が高い。中でも【回答者50代以下、当事者重度】（74.5%）が高い。

			不安を感じる・計			不安は感じない・計		(%)	不安を感じる・計	不安は感じない・計
			非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安は感じない	全く不安は感じない			
n=30以上で										
			全体 + 10pt以上			全体 + 5pt以上				
			全体 - 5pt以下			全体 - 10pt以下				
全体			n=							
			2,500	24.2	21.1	21.4	23.3	10.0		
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905		52.6		20.4	12.4	10.4	4.2	
	不安を感じる	690	13.0	34.3		25.9		21.6	5.1	
	少し不安を感じる	542	4.6	15.3	33.8		37.1		9.2	
	あまり不安は感じない	246	2.4	6.5	19.5	48.0		23.6		
	全く不安は感じない	117	6.8	5.1	12.0	17.9	58.1			
	不安を感じる 計	2,137		27.7	23.6	22.2	20.8	5.8		
	不安は感じない 計	363	3.9	6.1	17.1	38.3	34.7			
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	214		22.0	20.6	20.6	24.3	12.6		
	身体障害、それ以外	343	14.0	18.4	19.2	33.5	14.9			
	知的障害、重度	321		35.5	21.8	21.5	18.1	3.1		
	知的障害、それ以外	375	26.4	20.8	26.7	19.5	6.7			
	精神障害、重度	58	25.9	24.1	17.2	20.7	12.1			
	精神障害、それ以外	520	24.6	21.9	20.0	21.9	11.5			
	発達障害、重度	46		39.1	21.7	10.9	17.4	10.9		
	発達障害、それ以外	528	22.9	21.6	22.7	23.9	8.9			
	高次脳機能障害、重度	10	20.0	10.0	20.0	30.0	20.0			
	高次脳機能障害、それ以外	15	13.3	33.3	13.3	6.7	33.3			
	難病、重度	10	20.0	20.0	10.0	50.0				
	難病、それ以外	32	15.6	34.4	18.8	18.8	12.5			
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349		33.8	21.2	19.5	20.6	4.9		
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	26.2	21.8	21.2	20.4	10.4			
	回答者60歳以上、当事者重度	313	25.6	21.4	20.1	22.0	10.9			
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	16.6	19.9	23.1	29.0	11.3			

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_2 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／住む場所の確保（SA）

障害当事者に対する不安：「食事の準備や掃除など、日々の家事のサポート」

- ・家族の78.6%が障害当事者の将来の「食事の準備や掃除など、日々の家事のサポート」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】の層は、「不安を感じる・計」が82.6%と、他の層より高い。
- ・回答者年齢×障害程度をみると、回答者の年代によらず【当事者重度】の方が「非常に不安を感じる」の割合が高い。

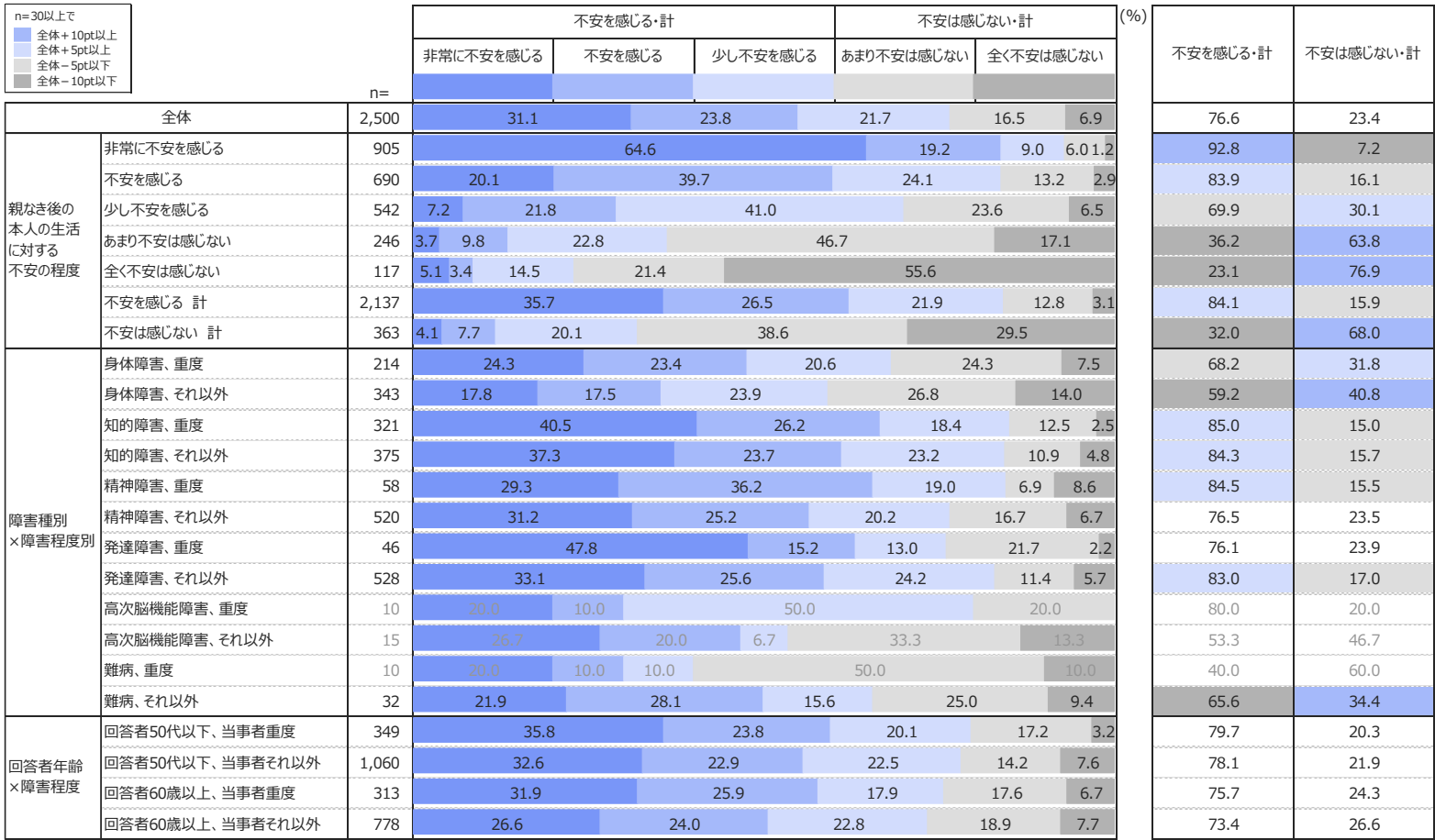
n=30以上で			不安を感じる・計					不安を感じない・計					(%)	不安を感じる・計	不安を感じない・計		
			非常に不安を感じる		不安を感じる		少し不安を感じる		あまり不安を感じない		全く不安を感じない						
全体			n=		2,500		24.5		22.3		24.1		20.1		8.9		
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	54.6					22.9		13.5		6.6		2.4			
	不安を感じる	690	12.2		36.7			28.3		17.7		5.2					
	少し不安を感じる	542	4.2		14.9		40.8			31.5		8.5					
	あまり不安を感じない	246	2.4		4.5		20.3			51.2			21.5				
	全く不安を感じない	117	5.1		5.1		12.8		20.5		56.4						
	不安を感じる 計	2,137	28.1			25.3			25.2			16.5		4.9			
	不安を感じない 計	363	3.3		4.7		17.9		41.3			32.8					
	障害種別 × 障害程度別																
身体障害、重度	214	26.2		26.6			19.6		18.7		8.9						
身体障害、それ以外	343	16.9		19.0			22.2		27.7			14.3					
知的障害、重度	321	33.0			27.7			21.8		13.7		3.7					
知的障害、それ以外	375	28.0		23.2			24.5		18.1		6.1						
精神障害、重度	58	31.0		25.9			17.2		13.8		12.1						
精神障害、それ以外	520	22.3		21.0			26.7		21.5		8.5						
発達障害、重度	46	43.5			13.0			13.0		23.9		6.5					
発達障害、それ以外	528	22.5		20.8			27.1		20.3		9.3						
高次脳機能障害、重度	10	20.0		30.0			20.0		20.0		10.0						
高次脳機能障害、それ以外	15	20.0		20.0			26.7		33.3								
難病、重度	10	20.0		40.0			40.0										
難病、それ以外	32	15.6		34.4			28.1		9.4		12.5						
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	32.7		24.4			22.9		15.2		4.9					
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	25.4		20.8			23.9		19.8		10.2					
	回答者60歳以上、当事者重度	313	28.8		27.2			17.6		18.5		8.0					
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	18.0		21.6			27.6		23.4		9.4					

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_3 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／食事の準備や掃除など、日々の家事のサポート（SA）

障害当事者に対する不安：「ご本人の財産管理（預貯金、不動産など）」

- ・家族の84.1%が障害当事者の将来の「ご本人の財産管理（預貯金、不動産など）」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】の層は、「不安を感じる・計」が85.0%と、他の層と比して最も高い。



Q5_4 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／ご本人の財産管理（預貯金、不動産など）（SA）

障害当事者に対する不安： 「体調急変時や災害時など、緊急時の対応」

- ・家族の87.0%が障害当事者の将来の「体調急変時や災害時など、緊急時の対応」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【身体障害、重度】【知的障害、重度】【精神障害、重度】【発達障害、重度】は「非常に不安を感じる」が同じ障害の【それ以外】より高い。

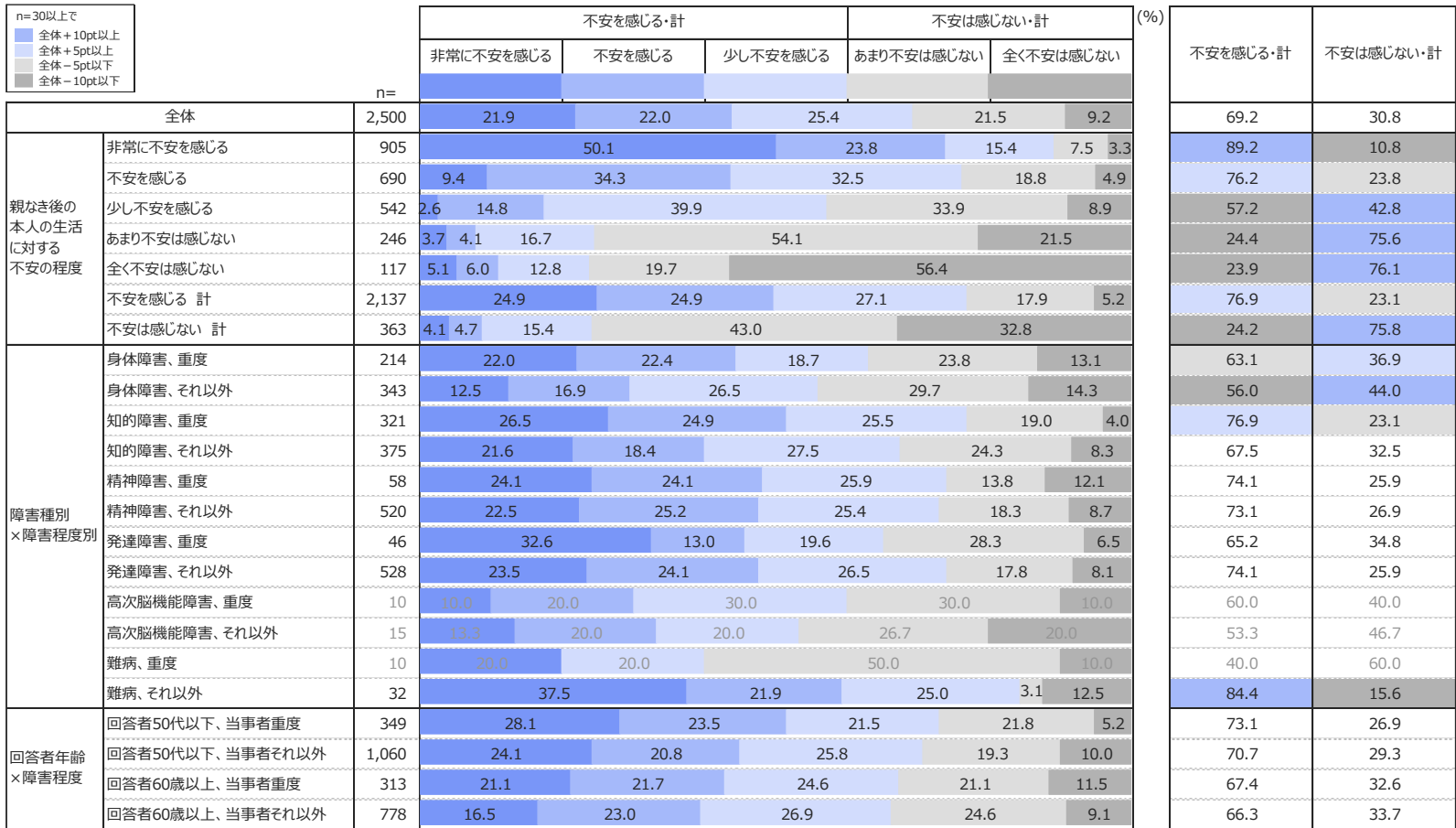
n=30以上で													(%)			
			不安を感じる・計			不安を感じない・計										
			非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安を感じない	全く不安を感じない					不安を感じる・計		不安を感じない・計		
全体			2,500	29.8 25.8			24.2 14.5 5.7								79.8	20.2
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	63.0					21.2 10.5 4.1		2.3					94.7	5.3
	不安を感じる	690	16.8		45.1			25.2		10.6			2.3		87.1	12.9
	少し不安を感じる	542	7.7 21.0		45.4					21.4			4.4		74.2	25.8
	あまり不安を感じない	246	4.1 8.9		28.9		44.7						13.4		41.9	58.1
	全く不安を感じない	117	6.0 4.3		16.2		23.1		50.4						26.5	73.5
	不安を感じる 計	2,137	34.1			28.9		24.1		10.6			2.4		87.0	13.0
	不安を感じない 計	363	4.7 7.4		24.8		37.7			25.3					36.9	63.1
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	214	39.3			24.8		21.0		10.3		4.7		85.0	15.0	
	身体障害、それ以外	343	23.0		24.8		23.9		19.0		9.3			71.7	28.3	
	知的障害、重度	321	43.9			29.3		16.2		7.8		2.8		89.4	10.6	
	知的障害、それ以外	375	29.1		27.5		28.3		11.2		4.0			84.8	15.2	
	精神障害、重度	58	31.0		27.6		22.4		10.3		8.6			81.0	19.0	
	精神障害、それ以外	520	26.2		24.2		25.0		17.9		6.7			75.4	24.6	
	発達障害、重度	46	50.0			21.7		6.5		19.6		2.2			78.3	21.7
	発達障害、それ以外	528	25.4		25.4		27.8		15.3		6.1			78.6	21.4	
	高次脳機能障害、重度	10	30.0		20.0		40.0		10.0						90.0	10.0
	高次脳機能障害、それ以外	15	26.7		26.7		20.0		13.3		13.3			73.3	26.7	
	難病、重度	10	20.0		30.0		30.0		20.0						80.0	20.0
	難病、それ以外	32	25.0		31.3		25.0		15.6		3.1			81.3	18.8	
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	44.7			23.5		18.9		10.6		2.3		87.1	12.9	
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	28.5		24.1		25.6		14.6		7.3			78.1	21.9	
	回答者60歳以上、当事者重度	313	37.1			30.7		17.6		9.3		5.4			85.3	14.7
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	22.0		27.1		27.4		18.3		5.3			76.5	23.5	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_5 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／体調急変時や災害時など、緊急時の対応（SA）

障害当事者に対する不安：「日中活動（仕事、作業所など）の継続」

- ・家族の76.9%が障害当事者の将来の「日中活動（仕事、作業所など）の継続」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】【精神障害、重度／それ以外】【発達障害、それ以外】【難病、それ以外】は「不安を感じる・計」が7～8割台と、他の層より高い。



Q5_6 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／日中活動（仕事、作業所など）の継続（SA）

障害当事者に対する不安：「気軽に相談できる相手がいなくなること」

- ・家族の85.3%が障害当事者の将来の「気軽に相談できる相手がいなくなること」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度／それ以外】【発達障害、重度／それ以外】【難病、それ以外】は「不安を感じる・計」が8割以上と、他の層より高い。

			不安を感じる・計			不安を感じない・計			(%)	不安を感じる・計	不安を感じない・計
			非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安は感じない	全く不安は感じない				
全体			27.7	23.9	25.6	16.0	6.9			77.2	22.8
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	60.3	23.0	12.0	3.3	1.3			95.4	4.6
	不安を感じる	690	15.7	38.6	31.2	11.9	2.8			85.4	14.6
	少し不安を感じる	542	5.0	18.5	44.8	25.3	6.5			68.3	31.7
	あまり不安は感じない	246	2.4	6.9	22.8	50.4	17.5			32.1	67.9
	全く不安は感じない	117	5.1	5.1	13.7	22.2	53.8			23.9	76.1
	不安を感じる 計	2,137	31.9	26.9	26.5	11.7	3.1			85.3	14.7
	不安を感じない 計	363	3.3	6.3	19.8	41.3	29.2			29.5	70.5
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	214	23.4	23.4	22.9	22.4	7.9			69.6	30.4
	身体障害、それ以外	343	14.3	21.3	27.4	24.5	12.5			63.0	37.0
	知的障害、重度	321	33.6	24.6	24.3	15.6	1.9			82.6	17.4
	知的障害、それ以外	375	26.1	26.7	29.1	12.8	5.3			81.9	18.1
	精神障害、重度	58	31.0	25.9	20.7	17.2	5.2			77.6	22.4
	精神障害、それ以外	520	30.6	25.2	22.9	13.5	7.9			78.7	21.3
	発達障害、重度	46	50.0	13.0	19.6	17.4				82.6	17.4
	発達障害、それ以外	528	31.4	23.7	27.1	11.9	5.9			82.2	17.8
	高次脳機能障害、重度	10	20.0	30.0	30.0	10.0	10.0			80.0	20.0
	高次脳機能障害、それ以外	15	13.3	26.7	33.3	6.7	20.0			73.3	26.7
	難病、重度	10	20.0	10.0	30.0	40.0				60.0	40.0
	難病、それ以外	32	31.3	25.0	25.0	12.5	6.3			81.3	18.8
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	34.4	22.1	23.5	17.5	2.6			79.9	20.1
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	28.9	22.8	23.8	15.7	8.9			75.5	24.5
	回答者60歳以上、当事者重度	313	26.8	24.6	23.0	19.5	6.1			74.4	25.6
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	23.5	25.8	29.9	14.3	6.4			79.3	20.7

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_7 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／気軽に相談できる相手がいなくなること（SA）

障害当事者に対する不安：「既存の兄弟姉妹や親族への負担」

- ・家族の82.0%が障害当事者の将来の「既存の兄弟姉妹や親族への負担」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害】【精神障害】【発達障害】では、「不安を感じる・計」が【身体障害】に比べて高い。
- ・回答者年齢×障害程度をみると、年代を問わず【当事者重度】では、「非常に不安を感じる」の割合が【当事者それ以外】より高い。

			不安を感じる・計			不安を感じない・計			不安を感じる・計	不安を感じない・計
			非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安を感じない	全く不安を感じない			
n= 30以上で										
			全体 + 10pt以上			全体 + 5pt以上				
			全体 - 5pt以下			全体 - 10pt以下				
全体			2,500	26.2	24.7	23.7	16.7	8.8		
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	57.8			22.0	10.6	5.3	4.3	
	不安を感じる	690	12.2	42.0			29.3	12.3	4.2	
	少し不安を感じる	542	6.1	18.6	41.3			25.8	8.1	
	あまり不安を感じない	246	3.3	8.9	21.1	50.4			16.3	
	全く不安を感じない	117	6.0	4.3	15.4	17.1	57.3			
	不安を感じる 計	2,137	29.9			27.6	24.4	12.8	5.2	
	不安を感じない 計	363	4.1	7.4	19.3	39.7			29.5	
障害種別 ×障害程度別	身体障害、重度	214	24.3			22.0	24.3	19.6	9.8	
	身体障害、それ以外	343	12.8	23.3	24.5	25.1			14.3	
	知的障害、重度	321	34.6			25.5	21.8	12.5	5.6	
	知的障害、それ以外	375	28.8	26.9			24.8	14.1	5.3	
	精神障害、重度	58	34.5			29.3	20.7	12.1	3.4	
	精神障害、それ以外	520	28.1	26.0			22.5	13.7	9.8	
	発達障害、重度	46	41.3			23.9	15.2	19.6		
	発達障害、それ以外	528	25.2	23.9	25.4	16.9			8.7	
	高次脳機能障害、重度	10	40.0			10.0	30.0	10.0	10.0	
	高次脳機能障害、それ以外	15	20.0	26.7	20.0	6.7	26.7			
	難病、重度	10	20.0	10.0	40.0			30.0		
	難病、それ以外	32	25.0	31.3			18.8	12.5	12.5	
回答者年齢 ×障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	33.5			22.3	23.8	14.3	6.0	
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	27.6	24.4	22.4	15.6			10.0	
	回答者60歳以上、当事者重度	313	29.1	25.9			21.1	16.9	7.0	
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	19.8	25.6	26.5	19.2			9.0	

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_8 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／既存の兄弟姉妹や親族への負担（SA）

障害当事者に対する不安：「ご本人の職場との連携やサポート体制」

- ・家族の76.3%が障害当事者の将来の「ご本人の職場との連携やサポート体制」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度／それ以外】、【精神障害、それ以外】、【発達障害、それ以外】は7割前後と、【身体障害】に比べて高い。

			不安を感じる・計			不安を感じない・計			(%)	不安を感じる・計	不安を感じない・計
			非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安を感じない	全く不安を感じない				
n=30以上で											
全体 + 10pt以上											
全体 + 5pt以上											
全体 - 5pt以下											
全体 - 10pt以下											
全体			1,256	16.4	22.2	29.2	24.4	7.8		67.8	32.2
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	359		44.0	28.4	16.7	8.6	2.2		89.1	10.9
	不安を感じる	355	8.2	33.0	36.6	20.3	2.0			77.7	22.3
	少し不安を感じる	335	3.0	15.5	42.4	32.2	6.9			60.9	39.1
	あまり不安を感じない	143	2.1	4.2	18.9	57.3	17.5			25.2	74.8
	全く不安を感じない	64	9.4	3.1	12.5	20.3	54.7			25.0	75.0
	不安を感じる 計	1,049	18.8	25.8	31.6	20.1	3.6			76.3	23.7
	不安を感じない 計	207	4.3	3.9	16.9	45.9	29.0			25.1	74.9
障害種別 ×障害程度別	身体障害、重度	83	15.7	19.3	24.1	27.7	13.3			59.0	41.0
	身体障害、それ以外	193	10.4	15.0	26.9	34.2	13.5			52.3	47.7
	知的障害、重度	113	19.5	24.8	31.9	23.0	0.9			76.1	23.9
	知的障害、それ以外	266	19.5	24.4	25.2	24.1	6.8			69.2	30.8
	精神障害、重度	21	23.8	23.8	19.0	23.8	9.5			66.7	33.3
	精神障害、それ以外	197	12.7	24.4	36.5	18.8	7.6			73.6	26.4
	発達障害、重度	19	36.8	15.8	21.1	26.3				73.7	26.3
	発達障害、それ以外	329	17.0	24.9	31.0	21.3	5.8			72.9	27.1
	高次脳機能障害、重度	1			100.0					-	100.0
	高次脳機能障害、それ以外	5	20.0		60.0	20.0				80.0	20.0
	難病、重度	4	25.0	25.0		50.0				50.0	50.0
	難病、それ以外	11	9.1	9.1	45.5	9.1	27.3			63.6	36.4
回答者年齢 ×障害程度	回答者50代以下、当事者重度	137	21.9	21.9	30.7	21.9	3.6			74.5	25.5
	回答者50代以下、当事者それ以外	586	19.6	21.7	28.7	22.9	7.2			70.0	30.0
	回答者60歳以上、当事者重度	105	17.1	21.9	21.9	30.5	8.6			61.0	39.0
	回答者60歳以上、当事者それ以外	428	10.0	23.1	31.3	25.7	9.8			64.5	35.5

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_9 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／ご本人の職場との連携やサポート体制（SA）
【収入がある障害当事者ベース】

障害当事者に対する不安：「支援者との連携やサポート体制」

- ・家族の79.7%が障害当事者の将来の「ご本人の職場との連携やサポート体制」に対して不安を感じている
- ・障害種別×障害程度別をみると、障害の種別によらず【重度】と【それ以外】では「非常に不安を感じる」割合に差がみられる。

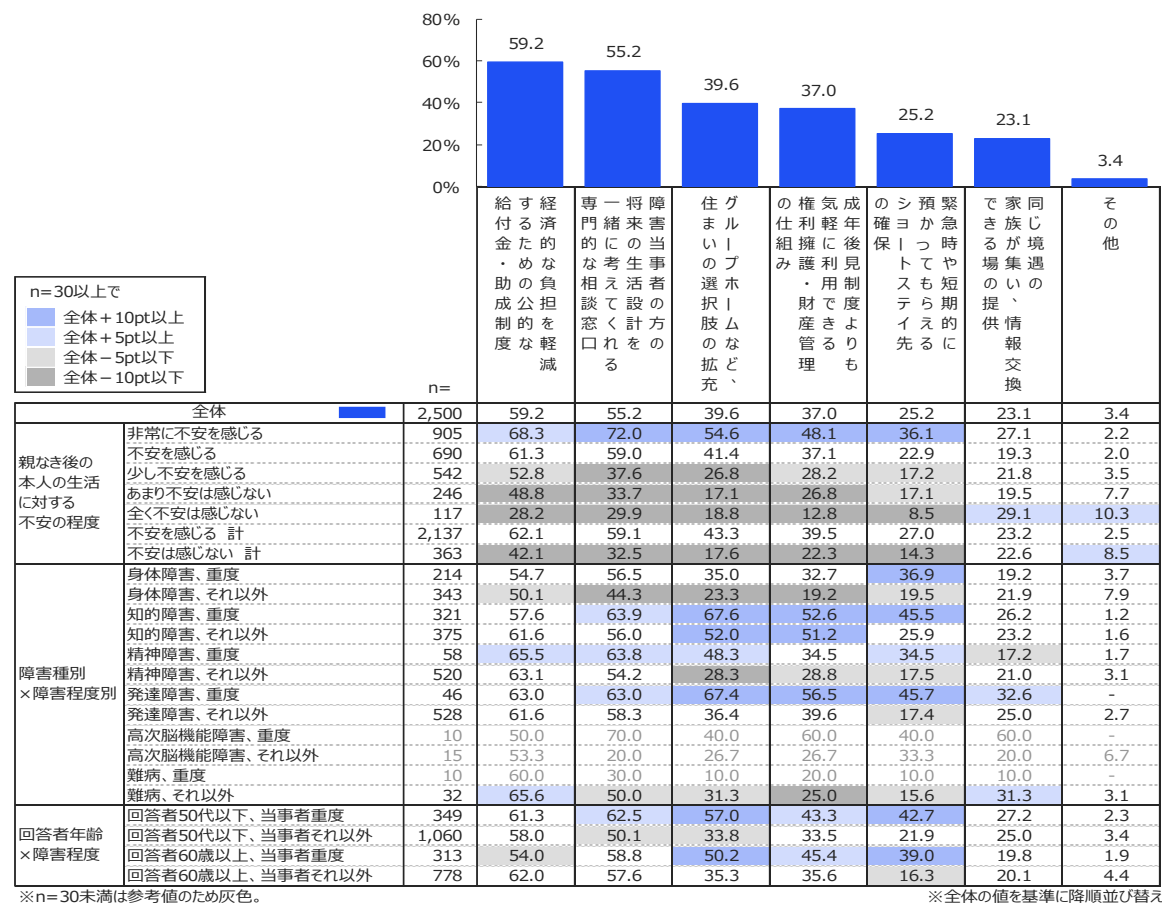
			不安を感じる・計			不安を感じない・計			(%)	不安を感じる・計	不安を感じない・計
			非常に不安を感じる	不安を感じる	少し不安を感じる	あまり不安を感じない	全く不安を感じない				
全体			21.0	23.5	27.0	20.8	7.7			71.5	28.5
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	48.1	29.3	15.7	5.1	1.9			93.0	7.0
	不安を感じる	690	8.1	35.9	35.7	17.2	3.0			79.7	20.3
	少し不安を感じる	542	3.3	11.1	43.0	34.9	7.7			57.4	42.6
	あまり不安を感じない	246	3.7	4.9	16.7	56.9	17.9			25.2	74.8
	全く不安を感じない	117	5.1	1.7	12.0	23.1	58.1			18.8	81.2
	不安を感じる 計	2,137	23.8	26.8	29.1	16.6	3.7			79.7	20.3
	不安を感じない 計	363	4.1	3.9	15.2	46.0	30.9			23.1	76.9
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	214	19.6	24.3	23.4	24.3	8.4			67.3	32.7
	身体障害、それ以外	343	11.4	18.4	22.4	32.9	14.9			52.2	47.8
	知的障害、重度	321	29.6	21.8	29.3	17.1	2.2			80.7	19.3
	知的障害、それ以外	375	22.4	23.2	31.2	16.8	6.4			76.8	23.2
	精神障害、重度	58	29.3	29.3	20.7	15.5	5.2			79.3	20.7
	精神障害、それ以外	520	21.7	24.4	29.4	16.7	7.7			75.6	24.4
	発達障害、重度	46	34.8	21.7	19.6	21.7	2.2			76.1	23.9
	発達障害、それ以外	528	19.7	25.9	27.1	20.3	7.0			72.7	27.3
	高次脳機能障害、重度	10	20.0	30.0	20.0	20.0	10.0			70.0	30.0
	高次脳機能障害、それ以外	15	13.3	20.0	33.3	20.0	13.3			66.7	33.3
	難病、重度	10	20.0	10.0	30.0	40.0				60.0	40.0
	難病、それ以外	32	18.8	40.6	12.5	18.8	9.4			71.9	28.1
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	27.5	23.5	25.5	19.8	3.7			76.5	23.5
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	22.6	23.1	25.7	19.7	8.9			71.4	28.6
	回答者60歳以上、当事者重度	313	24.9	22.7	26.2	20.4	5.8			73.8	26.2
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	14.1	24.3	29.9	23.0	8.6			68.4	31.6

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q5_10 以下のそれぞれについて、どの程度不安を感じますか。／支援者との連携やサポート体制（SA）

求める支援・サービス

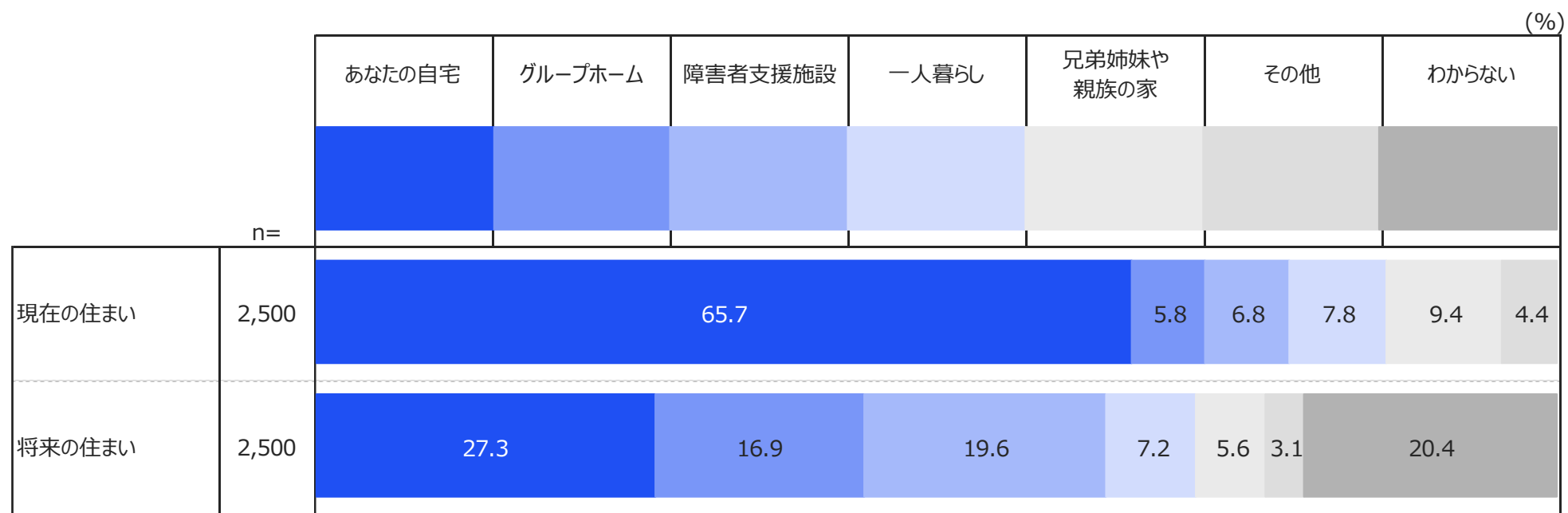
- ・求める支援・サービスは、「公的な給付金・助成制度」（59.2%）が最も高く、次いで「将来の生活設計を考えてくれる専門的な相談窓口」（55.2%）が続く。
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】では「住まいの選択肢の拡充」（67.6%）の最も高く、ついで「将来の生活設計を考えてくれる専門的な相談窓口」となっている。
- ・回答者の年齢に関わらず、障害の程度が重度である層は「住まいの選択肢の拡充」（57.0%/50.2%）、「ショートステイ先の確保」（42.7%/39.0%）が全体より高い。



Q6 障害当事者の方が安心して暮らしていくために、どのような支援やサービスが特に必要だと思いますか。（MA）

家族が考える障害当事者の 望ましい住まい

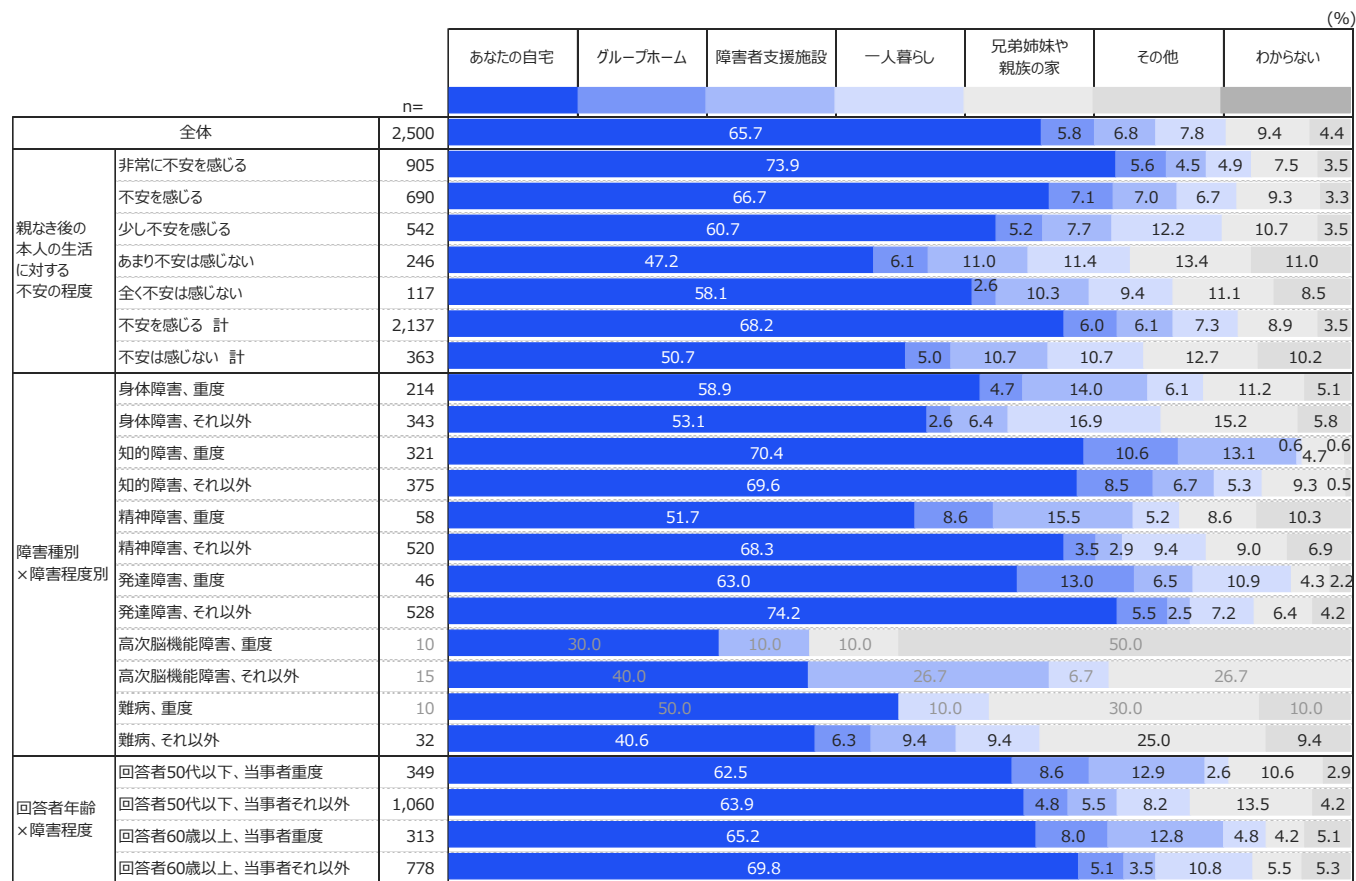
- ・現在の住まいでは、「あなたの自宅」が65.7%で突出して高い。
- ・一方で、回答者が考える望ましい将来の住まいでは、「あなたの自宅」が27.3%、「障害者支援施設（入所施設）」（19.6%）、「グループホーム」（16.9%）と続く。「わからない」は20.4%と、一定数の人は障害当事者の将来の住まいに対して望ましい形がイメージできていない。



Q7 障害当事者の方の将来の住まいについて、どのような形が望ましいとあなたご自身は考えていますか。（各SA）

障害当事者の望ましい住まい：現在の住まい

- ・「親なきあと」の本人の生活に対する不安の程度をみると、不安を感じる層ほど「あなたの自宅」が高い。
- ・障害種別×障害程度別をみると、ほとんどの層では「あなたの自宅」が過半数を超えるなか、【難病、それ以外】は5割をきる。



Q7_1 障害当事者の方の将来の住まいについて、どのような形が望ましいとあなたご自身は考えていますか。／現在の住まい（SA）

障害当事者の望ましい住まい：将来の住まい

- ・「親なきあと」の本人の生活に対する不安の程度をみると、【不安を感じる 計】は【不安は感じない 計】より「グループホーム」「障害者支援施設」など福祉施設が高い。
- ・障害種別×障害程度別をみると、【身体障害、重度】、【知的障害、重度】、【精神障害、重度】、【発達障害、重度】では「障害者支援施設（入所施設）」が高い。
- ・回答者年齢×障害程度をみると、年齢にかかわらず、障害の程度が重度である層は「障害者支援施設（入所施設）」が3割超で最も高く、

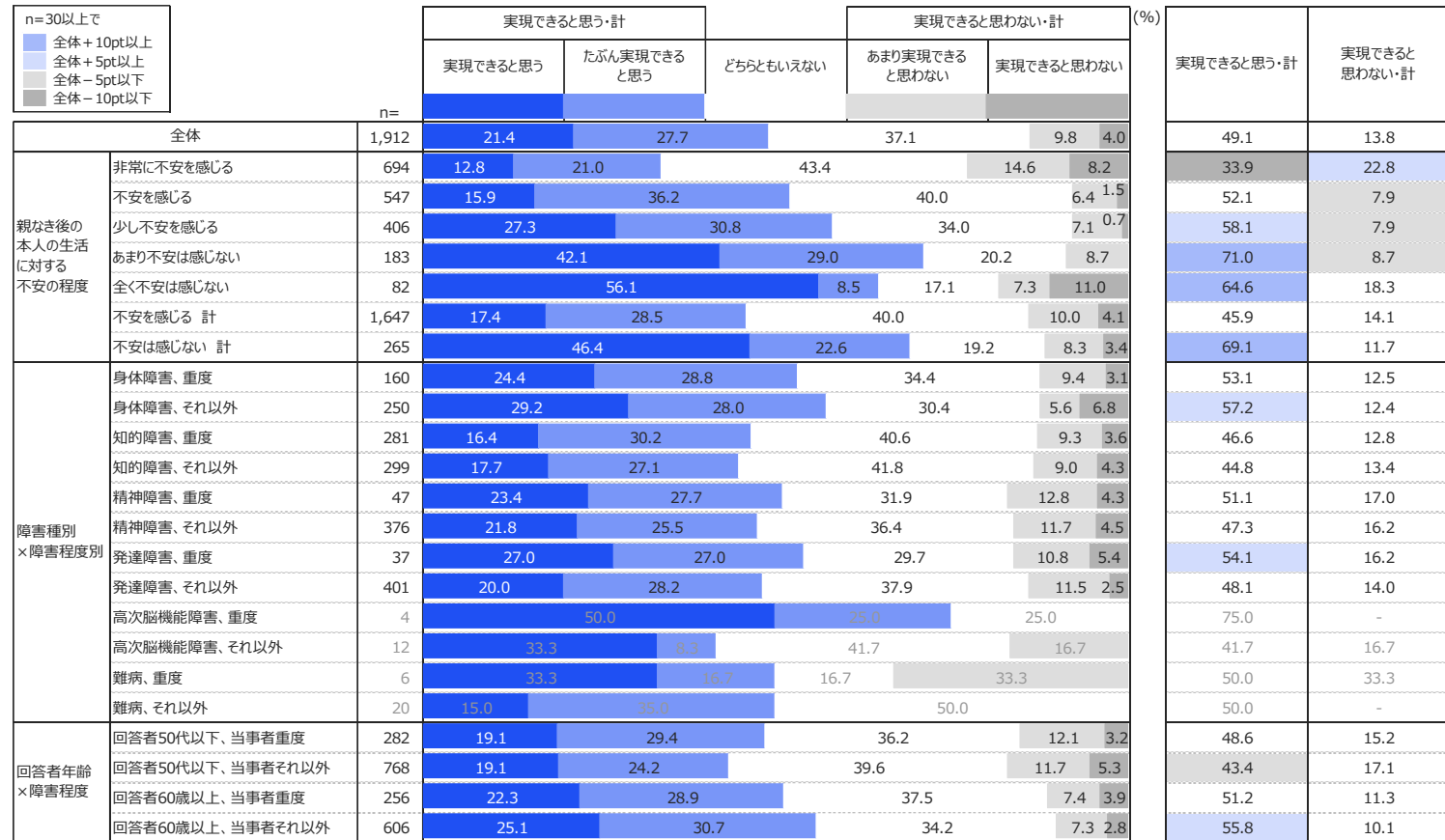
			(%)						
			あなたの自宅	グループホーム	障害者支援施設	一人暮らし	兄弟姉妹や 親族の家	その他	わからない
n=									
全体			2,500	27.3	16.9	19.6	7.2	5.6 3.1	20.4
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905	21.7	20.8	24.3	5.4	4.5 1.5	21.8	
	不安を感じる	690	29.4	20.1	18.7	6.8	4.2 2.6	18.1	
	少し不安を感じる	542	31.2	12.0	16.2	9.0	6.5 3.3	21.8	
	あまり不安は感じない	246	30.1	9.3	14.6	9.8	10.6 7.7	17.9	
	全く不安は感じない	117	34.2	6.0	13.7	9.4	6.8 6.8	23.1	
	不安を感じる 計	2,137	26.6	18.3	20.4	6.8	4.9 2.3	20.6	
	不安は感じない 計	363	31.4	8.3	14.3	9.6	9.4 7.4	19.6	
	障害種別 ×障害程度別	身体障害、重度	214	19.6	7.0	36.0	5.1	7.0 4.2	21.0
身体障害、それ以外		343	28.6	9.0	13.1	10.8	11.4 4.4	22.7	
知的障害、重度		321	11.5	32.7	40.5	0.9 1.9	0.3 12.1		
知的障害、それ以外		375	23.7	27.2	19.2	4.5 5.1 1.1	19.2		
精神障害、重度		58	20.7	19.0	37.9	1.7 1.7 3.4	15.5		
精神障害、それ以外		520	37.5	11.7	9.8	8.1 5.2 3.8	23.8		
発達障害、重度		46	8.7	30.4	37.0	4.3 2.2	17.4		
発達障害、それ以外		528	34.5	14.8	11.7	11.2 3.8 3.2	20.8		
高次脳機能障害、重度		10	10.0	20.0	10.0	40.0	20.0		
高次脳機能障害、それ以外		15	20.0	13.3	20.0	6.7	20.0	20.0	
難病、重度		10	20.0	10.0	20.0	10.0	10.0	30.0	
難病、それ以外		32	18.8	6.3	12.5	6.3	18.8 3.1	34.4	
回答者年齢 ×障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349	14.3	22.1	36.7	2.9 4.9 2.3	16.9		
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060	31.4	13.1	12.5	8.2 7.3 2.3	25.3		
	回答者60歳以上、当事者重度	313	16.3	21.7	38.7	2.9 2.3 2.2	15.0		
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778	31.9	17.7	13.9	9.5 4.9 4.5	17.6		

※n=30未満は参考値のため灰色。

Q7_2 障害当事者の方の将来の住まいについて、どのような形が望ましいとあなたご自身は考えていますか。／将来の住まい（SA）

障害当事者の望ましい住まい：将来の住まいの実現性

- ・将来の住まいの実現性は、【実現できると思う 計】が49.1%と半数を割る。
- ・【不安を感じる 計】よりも【不安は感じない 計】の方が実現できると思う割合が高い。
- ・障害種別×障害程度別では、【知的障害、重度／それ以外】において「実現できると思う・計」が他の層より低い



※n=30未満は参考値のため灰色。

Q7_3 先ほどお答えいただいた将来の住まい【Q7_2：将来の居住形態への希望】について、どの程度実現できると思いますか。（SA）
 【障害当事者の将来の居住形態に希望がある人ベース】

障害当事者が望む将来の住まい（回答者の推察も含む）

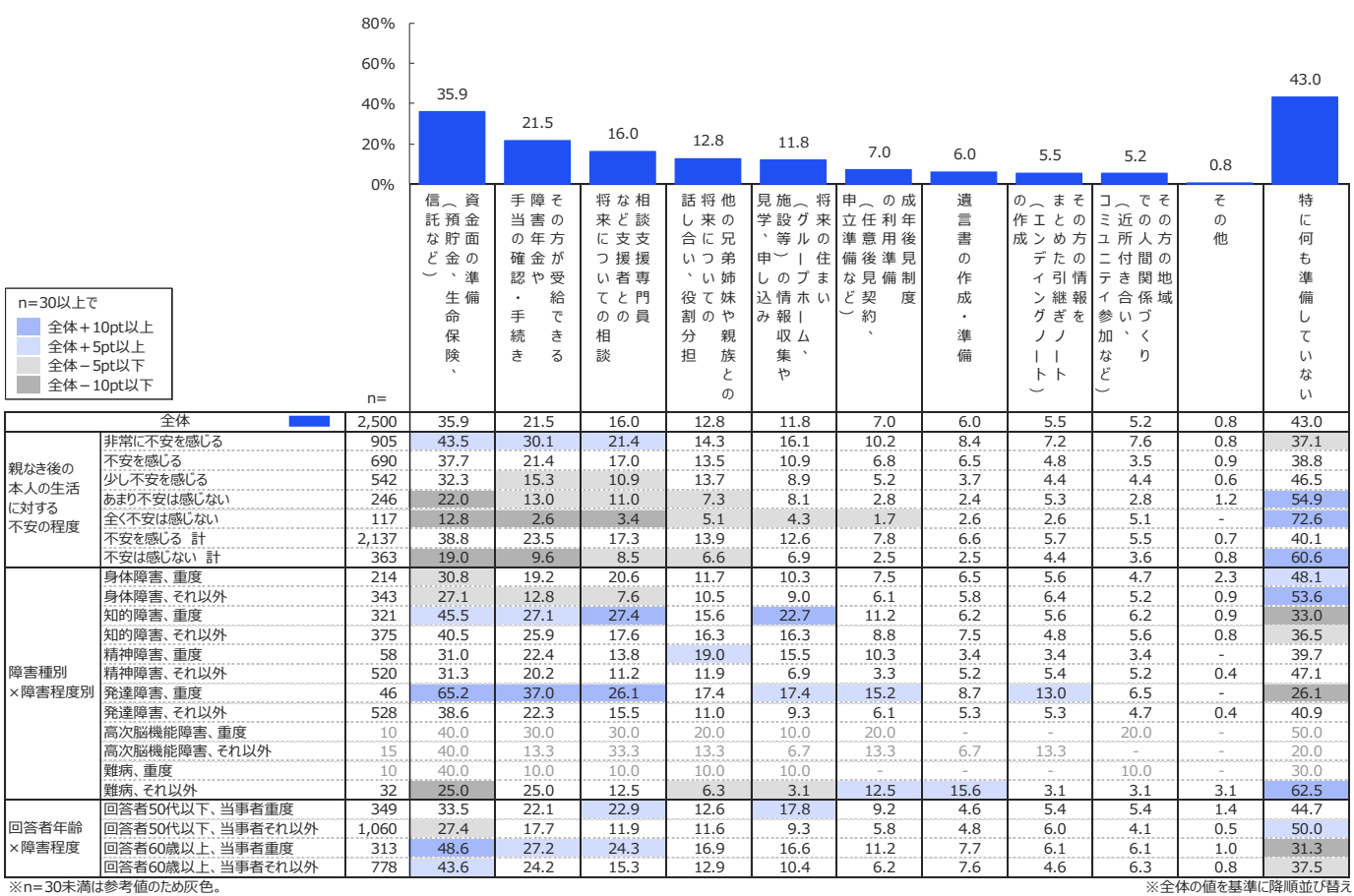
- ・障害者当事者が望む将来の住まいは、「あなたの自宅」（25.6％）が最も高く、回答者が考える望ましい住まいと類似した傾向。
- ・障害の程度が【重度】の場合では「障害者支援施設」の割合が高くなる傾向も同様である。

			n=							(%)
				あなたの自宅 (リフォームや支援者の 出入りを想定)	グループホーム (共同生活援助)	障害者支援施設 (入所施設)	アパートなど での一人暮らし (支援付き)	兄弟姉妹や 親族の家	その他	わからない
全体			2,500	25.6	12.5	14.3	9.5	6.6	3.1	28.4
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	905		23.4	15.2	16.4	7.6	5.0	1.4	30.9
	不安を感じる	690		28.6	14.9	13.9	9.9	5.2	1.9	25.7
	少し不安を感じる	542		27.7	9.6	12.5	11.1	8.5	3.3	27.3
	あまり不安は感じない	246		23.6	5.3	13.4	11.8	11.0	9.8	25.2
	全く不安は感じない	117		20.5	5.1	10.3	9.4	10.3	7.7	36.8
	不安を感じる 計	2,137		26.2	13.7	14.6	9.2	5.9	2.1	28.3
	不安は感じない 計	363		22.6	5.2	12.4	11.0	10.7	9.1	28.9
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	214		21.0	8.4	27.1	4.2	8.4	2.3	28.5
	身体障害、それ以外	343		27.1	7.3	12.0	8.7	10.2	6.1	28.6
	知的障害、重度	321		15.9	26.5	28.0	0.9	2.5	0.6	25.5
	知的障害、それ以外	375		25.6	18.1	16.3	8.3	8.8	1.1	21.9
	精神障害、重度	58		24.1	15.5	22.4	5.2	1.7		31.0
	精神障害、それ以外	520		29.8	7.9	6.9	13.7	6.9	3.1	31.7
	発達障害、重度	46		19.6	21.7	19.6	4.3	2.2	2.2	30.4
	発達障害、それ以外	528		29.7	10.0	6.8	16.1	3.8	3.2	30.3
	高次脳機能障害、重度	10		20.0	10.0	10.0	40.0			20.0
	高次脳機能障害、それ以外	15		6.7	6.7	20.0	6.7	33.3		26.7
	難病、重度	10		20.0	10.0	30.0	10.0			30.0
	難病、それ以外	32		28.1	3.1	18.8	3.1	12.5	3.1	31.3
回答者年齢 × 障害程度	回答者50代以下、当事者重度	349		18.3	18.3	23.8	2.6	6.0	1.4	29.5
	回答者50代以下、当事者それ以外	1,060		23.9	9.5	9.8	12.3	9.9	2.4	32.3
	回答者60歳以上、当事者重度	313		19.8	18.5	28.4	2.6	3.2	2.9	24.6
	回答者60歳以上、当事者それ以外	778		33.7	11.4	10.4	11.6	3.9	4.9	24.2

※n=30未満は参考値のため灰色。

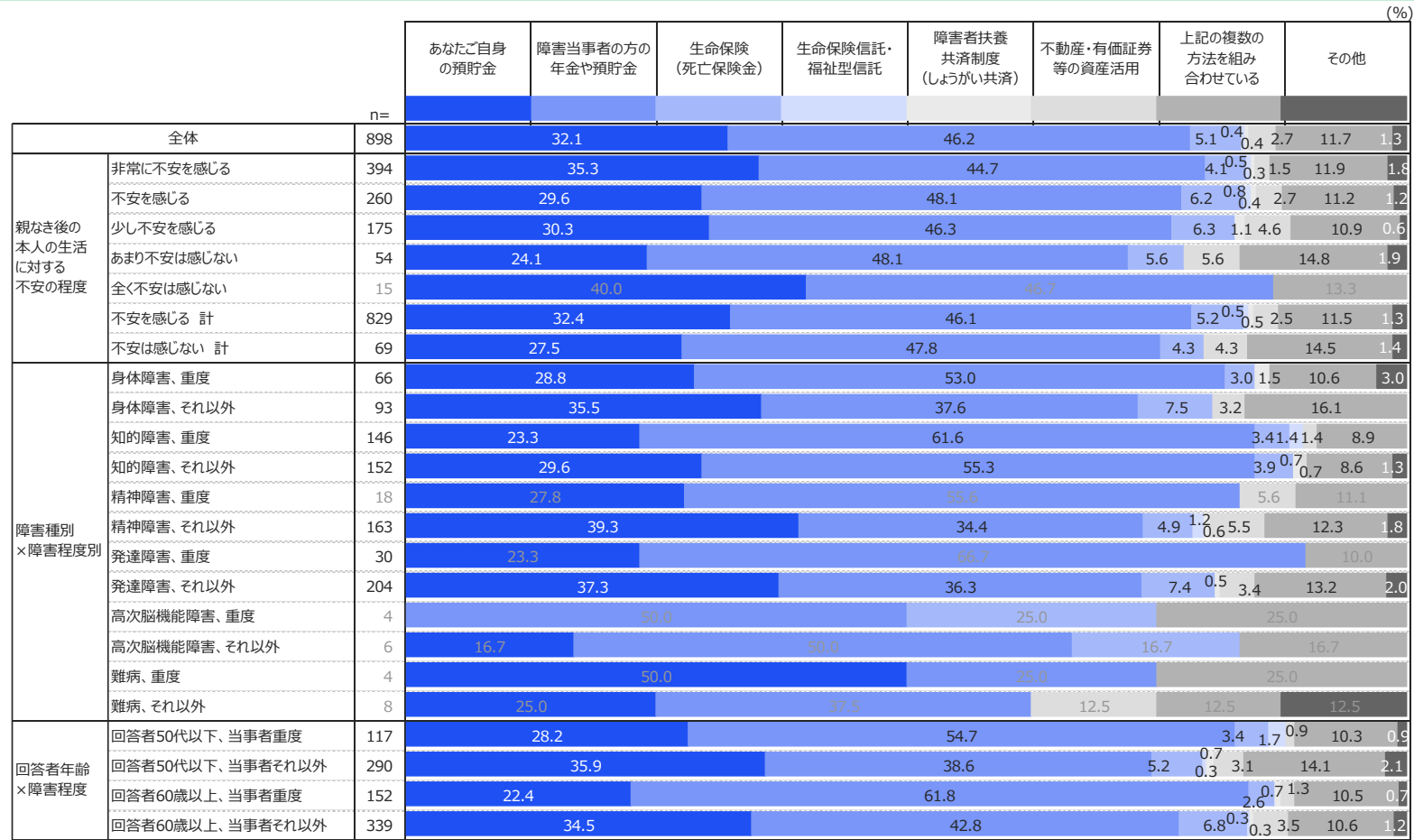
「親なきあと」への準備状況

- ・現在何かしら準備をしている人は57.0%。準備をしていることとして、「資金面の準備（預貯金、生命保険、信託など）」（35.9%）が最も高い。
- ・障害種別×障害程度別でみると、障害の種類や程度により準備している事柄にも違いがみられる。特に【知的障害、重度】【発達障害、重度】では「資金面の準備」「障害年金や手当の確認・手続き」など経済的なことや「支援者との将来についての相談」「将来の住まいの情報収集や見学・申し込み」といった点が高い。



現在準備していること：資金面

- ・資金面の準備をしている方に、どのような方法で準備をしているかを確認したところ、「障害当事者の方の年金や預貯金」（46.2%）が最も高く、次いで「あなたご自身の預貯金」（32.1%）となっている。
- ・障害の種別によらず障害の程度が【重度】の方が「障害当事者の方の年金や預貯金」の割合が高い傾向にある。



「親なきあと」のキーパーソン

「親なきあと」のキーパーソン

- ・何らかの準備をしている方に、障害当事者を支援・サポートするキーパーソンを確認したところ、「（その方の）兄弟姉妹」（30.5%）が最も高く、次いで「相談支援専門員などの福祉関係者」（14.5%）が続く。一方で「まだ決まっていない／わからない」（27.1%）の割合も準備をしている方の中では4分の1を超えている。
- ・障害種別では【知的障害】で「（その方の）兄弟姉妹」という割合が高めになっている。
- ・障害程度では【重度】で「相談支援専門員などの福祉関係者」の割合が高めである。

			(%)									
			(その方の) 兄弟姉妹	他の親族	成年後見人 (弁護士、 司法書士などの 専門職や法人)	相談支援専門員 などの福祉関係者	特にキーパーソン は立てず、チーム (複数の支援者 や親族) での支援を 想定している	キーパーソンは 立てず、その方が 一人で生活するこ とを想定している	その他	まだ決まっていない ／わからない		
n=												
全体			1,424	30.5	5.8	7.0	14.5	7.4	6.3 1.4	27.1		
親なき後の 本人の生活 に対する 不安の程度	非常に不安を感じる	569	31.1	5.8	9.8	14.9	3.7	3.0 1.4	30.2			
	不安を感じる	422	34.4	5.0	5.7	12.6	6.9	6.6 0.7	28.2			
	少し不安を感じる	290	28.6	7.2	5.2	17.2	10.7	8.3 1.7	21.0			
	あまり不安は感じない	111	21.6	6.3	3.6	13.5	17.1	11.7 3.6	22.5			
	全く不安は感じない	32	18.8	3.1	9.4	18.8	21.9		28.1			
	不安を感じる 計	1,281	31.6	5.9	7.4	14.7	6.3	5.4 1.2	27.5			
	不安は感じない 計	143	21.0	5.6	2.8	12.6	17.5	14.0 2.8	23.8			
障害種別 × 障害程度別	身体障害、重度	111	28.8	9.0	8.1	19.8	2.7	2.7 3.6	25.2			
	身体障害、それ以外	159	29.6	10.1	8.8	6.9	9.4	8.8 1.3	25.2			
	知的障害、重度	215	36.7	5.6	8.8	17.2	5.1	1.4	25.1			
	知的障害、それ以外	238	34.0	6.3	8.0	13.9	8.4	2.9 0.4	26.1			
	精神障害、重度	35	20.0	17.1	14.3	14.3	5.7		28.6			
	精神障害、それ以外	275	26.9	4.0	2.2	14.9	8.0	12.7 1.8	29.5			
	発達障害、重度	34	23.5	5.9	8.8	20.6	11.8	2.9	26.5			
	発達障害、それ以外	312	30.8	2.9	7.1	13.1	8.7	8.0 1.0	28.5			
	高次脳機能障害、重度	5	40.0			40.0			20.0			
	高次脳機能障害、それ以外	12	16.7	8.3	16.7	25.0	8.3	8.3	16.7			
回答者年齢 × 障害程度	難病、重度	7	14.3	14.3	14.3			57.1				
	難病、それ以外	12	33.3	8.3	16.7	16.7	16.7	8.3	16.7			
	回答者50代以下、当事者重度	193	29.5	6.2	11.4	17.1	7.8	1.0 2.1	24.9			
	回答者50代以下、当事者それ以外	530	23.2	4.9	7.5	13.6	13.0	8.5 1.3	27.9			
	回答者60歳以上、当事者重度	215	33.5	8.4	6.5	19.1	1.9	2.3 1.4	27.0			
	回答者60歳以上、当事者それ以外	486	37.7	5.6	4.7	12.3	3.7	7.6 1.2	27.2			

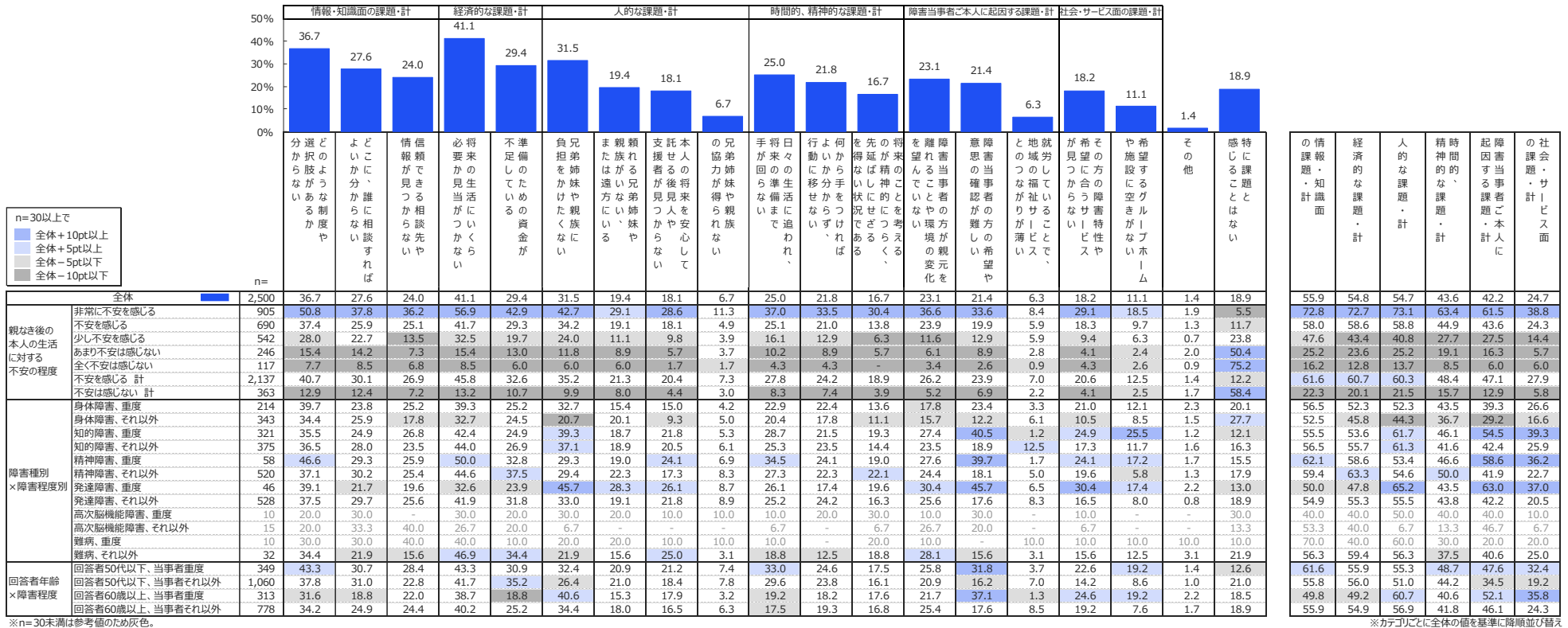
※n=30未満は参考値のため灰色。

Q10 障害当事者の方の生活や財産管理をサポートするキーパーソンとして、どなたを想定していますか。（SA）【何らかの準備をしている方ベース】

「親なきあと」の 準備を妨げるもの

「親なきあと」の準備を妨げるもの

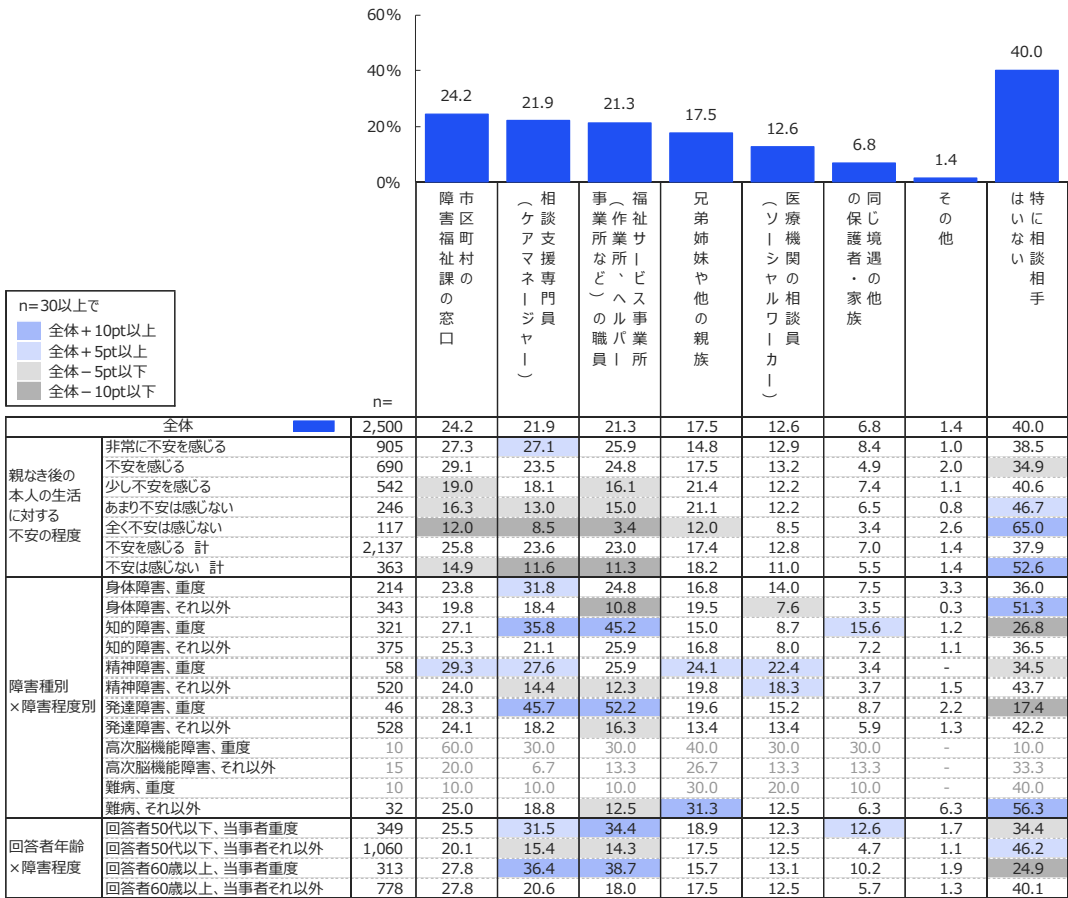
- ・全体では、「将来の生活にいくら必要か見当がつかない」（41.1%）が最も高く、次いで「どのような制度や選択肢があるか分からない」（36.7%）が続く。
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】は他の層より多くのことに対して課題を感じている。全体と比べても「障害当事者の方の希望や意思の確認が難しい」「兄弟姉妹や親戚に負担をかけたくない」といった点が高くなっており、コミュニケーションの難しさからキーパーソンとして兄弟姉妹を考えてしまうものの、本心としては兄弟姉妹に負担を強いたくはないという複雑な状況が見て取れる。
- ・回答者年齢×障害程度をみると、障害の程度にかかわらず、【回答者60歳以上】は、【回答者50代以下】より「人的な課題・計」「障害当事者ご本人に起因する課題・計」が高い。



Q11 将来への準備を進めるうえで、課題だと感じていることは何ですか。あてはまるものをすべてお答えください。（MA）

相談相手・情報源

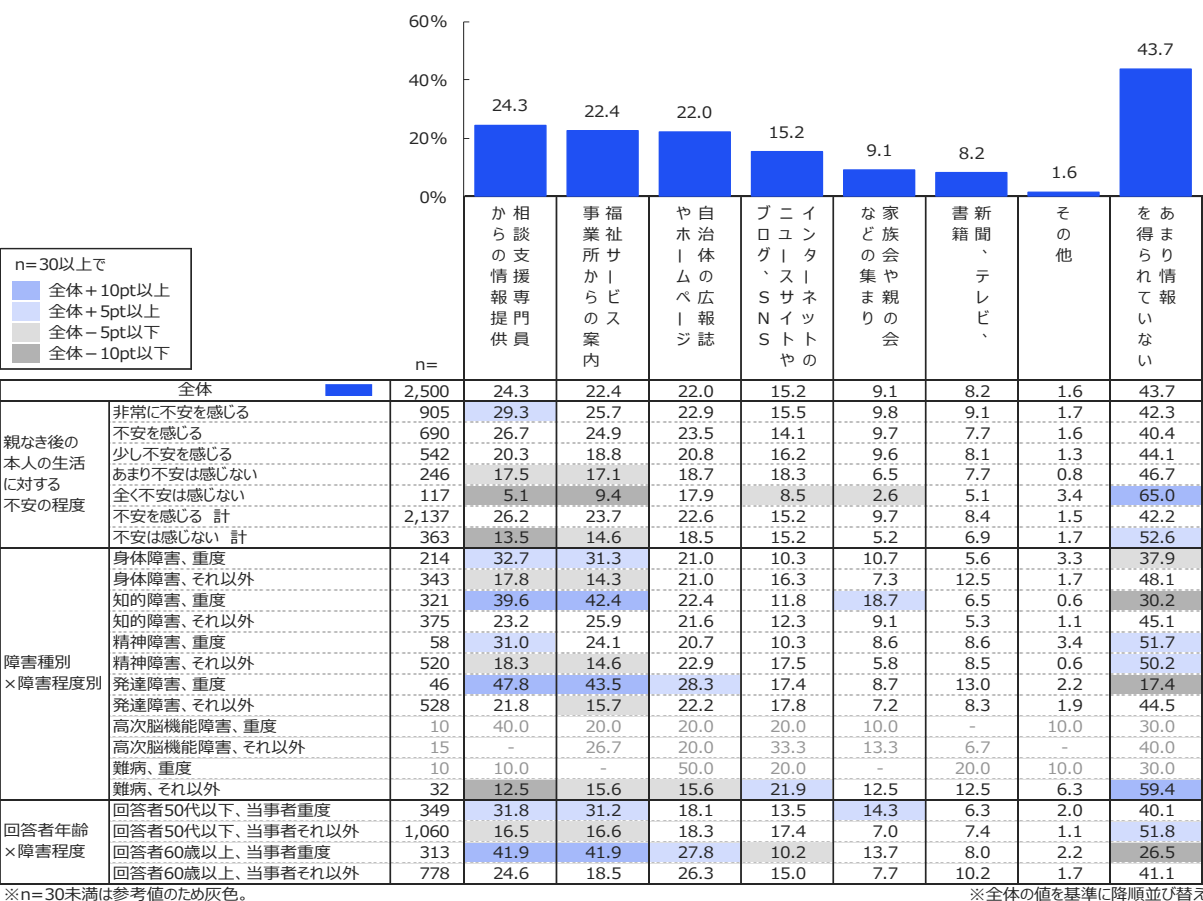
- ・相談できる相手がいる人は60%。相談相手として、「市区町村の障害福祉課の窓口」、「相談支援専門員（ケアマネージャー）」、「福祉サービス事業所の職員（作業所、ヘルパー事業所など）」「兄弟姉妹や他の親族」が2割前後。
- ・「親なきあと」の本人の生活に対する不安の程度をみると、【非常に不安を感じる】層では全体と比べて「相談支援専門員」の割合が全体と比べて高いが、どれかが突出しているわけではない。
- ・障害種別×障害程度別をみると、【知的障害、重度】【発達障害、重度】は、「相談支援専門員」「福祉サービス事業所の職員」への相談が他の層より高い。



※n=30未満は参考値のため灰色。

※全体の値を基準に降順並び替え

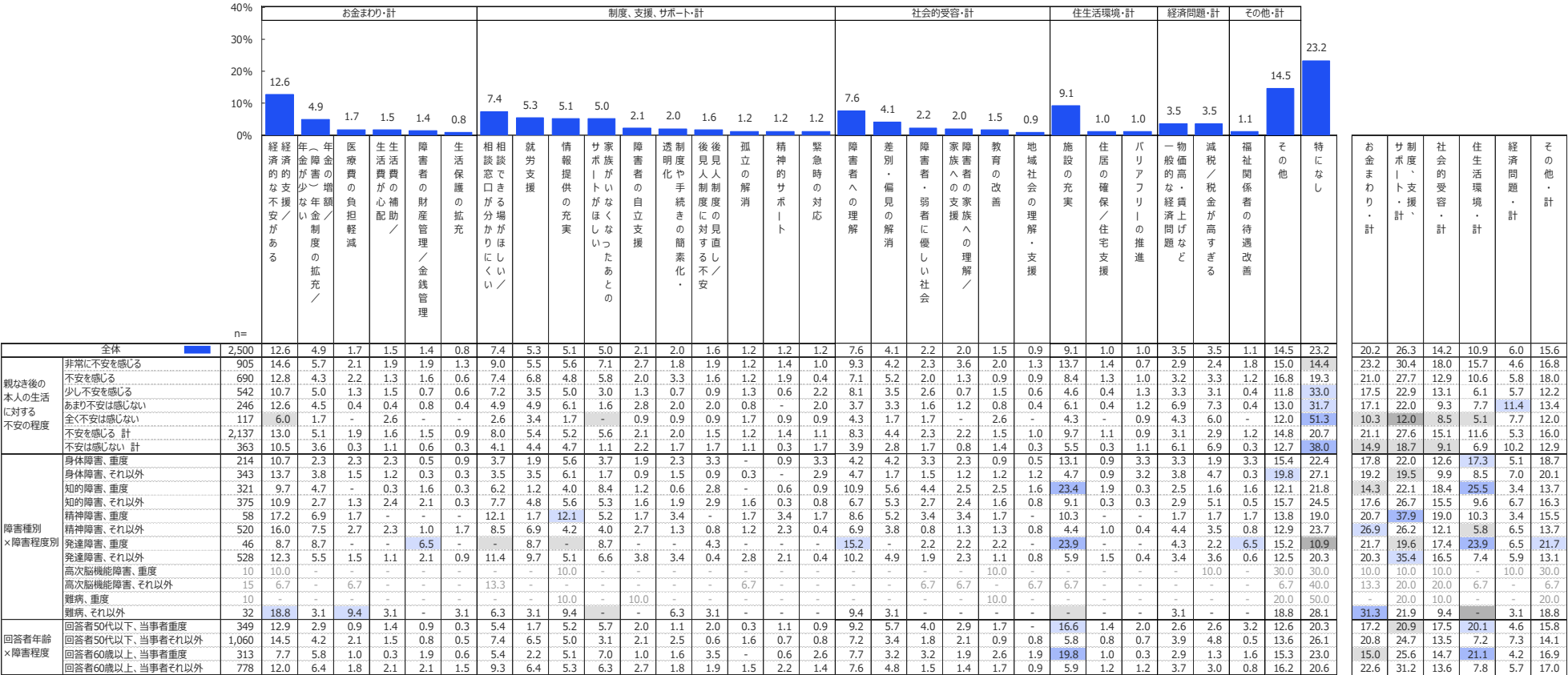
- ・将来の対策や福祉サービスの情報を取得している人は56.3%と、半数程度。情報の取得経路として、「相談支援専門員からの情報提供」「福祉サービス事業所からの案内」「自治体の広報誌やホームページ」が2割程度。
- ・「親なきあと」の本人の生活に対する不安の程度をみると、不安を感じる人ほど「相談支援専門員からの情報提供」が高い。
- ・回答者年齢×障害程度をみると、障害程度が【重度】でも回答者が50代以下と60歳以上では情報収集に違いがみられ、50代以下では60歳以上に比べ「インターネット」「家族会や親の会などの集まり」が多いが、60歳以上では50代以下に比べて「相談支援専門員からの情報提供」「福祉サービス事業所からの案内」「自治体の広報誌やホームページ」といった公的な情報源が高くなっている。



自由回答

・国や自治体に、社会に求める改善点として、「制度、支援、サポート・計」が26.3%で最も高く、次いで「お金まわり・計」（20.2%）、「社会的受容・計」（14.2%）が続く。また、項目別では、「経済的支援／経済的な不安がある」（12.6%）が最も高く、次いで「施設の充実」（9.1%）、「障害者への理解」（7.6%）が続く。

・障害種別×障害程度別をみると、【身体障害、重度】【知的障害、重度】【発達障害、重度】は、「住生活環境・計」が他の層より高い。特に【知的障害、重度】【発達障害、重度】においては、「施設の充実」が2割超と突出している。



Q14 将来、残される障害者の方への対策に関して、国や自治体、社会に対して最も伝えたいこと、改善してほしいことがあれば、ご自由にお書きください。(FA)